

インタビュー

学びの変革が未来を拓く 「人材育成システム改革」

ポイント解説

Part.1

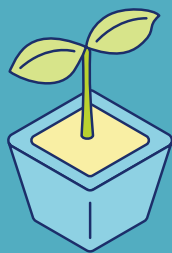
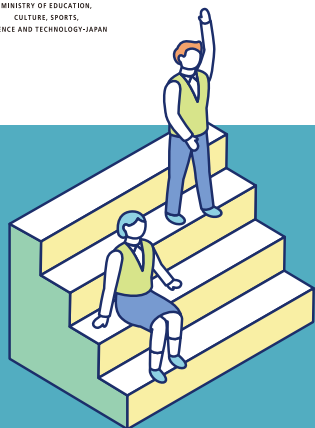
高校生等への「修学支援」が
新しくなりました！

Part.2

学校給食費の抜本的な
負担軽減がスタート！

現場から

日本で独自に発展した特撮表現の
文化を守り・継承する
「須賀川特撮アーカイブセンター」



人材育成システム改革

我が国の成長のカギは人材力

「人への投資の好循環」の実現へ

釜井宏行 大臣官房政策課長

生田知子 審議官
研究振興局及び高等教育政策連携担当

人材育成システム改革ビジョンの方向性

日本の持続可能な経済成長・発展は、成長を支える人材が育成・確保され、活躍できる社会があってこそ実現します。しかし、少子化により生産人口が減少する中、将来的には産業構造やビジネスモデルが大きく変化し、求められる人材が変化してくるのは必至です。

そこで、政府はAX時代の日本の社会や産業の将来を見据え、人材育成システムの新しいビジョンを打ち立てました。小中高大という段階ごとの人材育成だけにフォーカスするのではなく、人の一生を通した人材育成システムについてのビジョンです。日本社会の発展・成長はもとより、一人ひとりが人生の豊かさを実感できる社会を実現するために、あるべき人材育成の姿とは。ビジョン策定に携わった職員に、これからの人材育成の在り方がどう変わるのか話を聞きました。

日本の教育観 そのものを変える

——人材育成システム改革に着手した狙いは何だったのでしょうか。

生田知子審議官 文部科学省は初等中等教育や高等教育、研究人材の育成、社会人向けたり・スキリングなど様々な人材育成に関する施策を展開してきました。年齢段階ごとの人材育成だけにフォーカスするのではなく、日本の社会や産業の将来を見据えて、一気通貫の人材育成システムが構築できないかと考えたことに始まります。

小、中、高、大学、大学院、社会人までの人材育成を一体的に捉え、時代に合った改革を行うことを通じて、未来の日本を明るくし、個々が活躍できる前向きな社会を実現していく必要があります。

——なぜ、そうした人材育成システムが求められるのですか。



生田知子 審議官
(前 大臣官房政策課長)

生田 持続可能な経済成長・発展は、成長を支える人材が育成・確保され、活躍できる社会があってこそ実現します。

一方、日本は少子化で生産人口が減少しています。しかも、大学の理工系入学者の割合は諸外国よりも低いといった課題があり、AX（注1）時代へと進む中、すでに理工・デジタル系人材の不足が見られます。また、人口減少と大都市圏への流出により地方ではエッセンシャルワーカーなど地域の医療・福祉、産業、インフラの維持に不可欠な人材の不足が顕在化しています。さらに将来を見通せば、AXの進展などにより、産業構造やビジネスモデルが大きく変わり、求められる人材が変化する可能性が高いという見方もあります。

経済産業省が2040年の産業分野別の人材の過不足を推計していますが（図表1）、こうした人材面のミスマッチを解消し、日本の成長を持続可能なものにしていくためには、バックキャスト的に初等中等教育から高等教育、そして社会人までの人材育成を見直し、それらを貫く一体的なシステム改革が必要です。

改革ビジョンのゴールは 「人への投資の好循環」の創出

——なぜ今、経済政策の中心に人材育成を置いているのでしょうか。

釜井宏行政策課長 経済力の基盤となるのは人材力であり、未来の豊かな社会のために人材を育成していくと考えています。人への投資が成長分野で活躍する人材を生み、経済成



釜井宏行 大臣官房政策課長

長など日本社会に果実として戻ってくる。そして、その果実を原資として次の世代の人材を育成する。この「人への投資の好循環」（図表2：4ページ参照）の創出を目指し、そのためにどんな取組をすればよいのかという観点で議論しました。

生田 現代は将来の予測が難しい時代です。将来を予測してそれに近づけることももちろん必要ですが、近づけようとしているうちに変わる可能性があります。どんな未来が来ても対応できる力を培うことが重要だと考えています。

図表1

職種間の需給ミスマッチ（2040年）

専門的技術的職業	－ 181 万人
うち AI・ロボット等の活用を担う人材	－ 339 万人
事務	437 万人
現場人材	－ 260 万人
うち生産工程従事者	－ 206 万人

出典：「2040年の産業構造・就業構造推計について（改訂版）」（2026年3月）産業構造審議会新機軸部会を基に文部科学省作成

（注1）AI（人工知能）を基盤にビジネスモデルや組織、業務プロセスを根本から変革すること（AI トランスフォーメーション）

釜井 そうした変化を見据えた上で、一人ひとりの意思に基づき、能力やスキルを最大化していく育成のあり方についても議論しました。有識者の一人の先生がおっしゃったのですが「変化を構想し、あるべき未来社会をデザインして機動的に対応できる人材の育成が重要だ」と。これは、決して一人の万能型人材が求められるということではなく、人材の総体としてそういう育成が図られるシステムを目標、理想にしていけることが重要ということです。

高校・大学・社会人をつなぐ、
新しい教育

——改革ビジョンでは、どのような政策が示されているのでしょうか。

釜井 大きくは、三つの柱からなります。「産業基盤を支える人材育成に向けた高校教育と高等教育の一体的改革」「『成長分野』を牽引する科学技術人材・クリエイティブ人材の

育成」「『人材力』の基盤となる環境整備」の三つです。

——一つ目の高校教育と高等教育の一体的改革を目指した背景にはAX時代への突入や地方社会の担い手不足という背景があるかと思いますが、この背景を踏まえた取組について教えてください。

釜井 AIを活用したい企業は多数あり、そうした現場を担う人材の需要が高まっていくのは確実です。また、地域のインフラを支えるようなエッセンシャルワーカーの重要性が再認識されています。

そこで、高校と大学が一体となって、デジタル系人材の育成や地域の産業ニーズに対応した実践的職業人材の育成に取り組む必要があります。(図表3：5ページ参照)

——現在実施されている具体的施策はありますか。

釜井 現在、文部科学省では知識詰め込み型ではなく、生徒主体の学び

を目指した教育改革に取り組んでいます。高校教育改革については、「N-E.X.T. ハイスクール構想」を国が示しましたが、この改革を全国に広げていくために、各都道府県で高校教育改革実行計画の策定を進めてもらう必要があります。その観点からは三つあります。一つは、専門高校の機能強化と高度化です。アドバンスト・エッセンシャルワーカー等の育成を目指し、理論と実践を往復するカリキュラムの実施に取り組みます。次に、普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化です。文理双方など幅広い教養を備えた新しい価値を創造する人材の育成を目指し、実社会につながる生きた授業の実践に取り組みます。最後に、地理的アクセスと多様な学びの確保です。学校間連携や遠隔授業を活用し、社会課題を主体的に探究・解決できる人材の育成を目指した、柔軟な学びの支援を行います。

さらに高校教育改革と連動させて、産業界や地域のニーズを踏まえた高等教育改革を推進します。例えば文理分断から脱却する高等教育



出典：日本成長戦略会議人材育成分科会「高校から大学・大学院等を通じた人材育成システム改革ビジョン」より作成

図表3 高校から大学・大学院等を通じた人材育成システム改革①

AX 時代における産業基盤を支える人材育成に向けた高校教育と高等教育の一体的改革

- 1 社会の変化に応じた高校教育改革
- 2 高校教育改革と連動した高等教育改革
- 3 高度化する技術や新しい知識・技能への対応や
地域の社会・産業基盤を支える実践的職業人材の育成



産業界や自治体、地域の高校・高専・大学等が協働し、高校・大学等を通じた文理分断からの脱却や大学・高専における理工・デジタル系人材の育成、地域の産業ニーズに対応した実践的職業人材の育成など、AX 時代の産業基盤を支える人材育成に向け高校から大学等まで一貫した教育改革を一体的に推進する。

図表4 高校から大学・大学院等を通じた人材育成システム改革②

「成長分野」を牽引する科学技術人材・クリエイティブ人材の育成

- 1 新技術の研究及び社会実装を担う科学技術人材の育成
- 2 産業イノベーションを牽引する研究大学群の形成や国立研究開発法人の機能強化
- 3 コンテンツの振興を担う人材の育成や裾野拡大



政府が進める 17 の戦略分野と連動し、科学技術・クリエイティブ人材の育成に向けた施策の強化を図るとともに、研究大学等への中長期的な支援により産業イノベーションを推進する。

の実現です。これまでは受験など高校の早い時期のコース選択で「文系」「理系」が明確に分かれており、その結果、その後のキャリア形成が狭まっていました。今回の改革では、高校から大学を一貫して文系・理系の枠を超えた学びになるよう改革を進めます。また、高等教育としては、成長分野への大学の学部再編などを進めていく他、公立高専の設置促進などで理工・デジタル系人材育成強化をはかります。

——大学卒業後の社会人の学び直しも視野に入れているのでしょうか？

釜井 高度化する技術や新しい知識・技能への対応や地域の社会・産業基盤を支える実践的職業人材育成

が求められる中、社会人の学び直しを支援します。17 の戦略分野などの成長分野のニーズに対応したり・スキリング推進のために、大学と連携した社会人のための教育プログラムの開発やそのための大学全体の体制整備、産業構造変化を見据えたスキルの体系化・標準化などを実施します。

——二つ目の科学技術人材・クリエイティブ人材の育成が求められる背景は何でしょうか？

釜井 科学技術イノベーションは国力、産業力の源泉であるとともに、地球規模の社会的課題を解決するための鍵です。そこで、17 の戦略分野と連動しつつ、科学技術人材・クリ

イティブ人材の育成に向けた施策の強化をはかり、新技術立国・競争力強化を目指します。(図表4)

——科学技術人材の面では大学や研究機関での機能強化も重要になってきますね。

生田 おっしゃる通り科学技術人材の育成について、主要政策として挙げているのは大学や研究大学群の形成や国立研究開発法人の機能強化です。個々の研究者がポテンシャルを持っているだけでは成長にはつながりません。研究者の個の力をどう日本の成長につなげるか、そのつなぎ役として大学群とか研究開発機関を位置づけているということです。



——クリエイティブ人材についてはどうでしょうか。

釜井 17の成長戦略分野のひとつにもマンガやアニメ、ゲームなどのコンテンツ分野があげられており、現在、日本のコンテンツ産業は6兆円の輸出産業であり、日本の強みです。これを2033年には20兆円にしていこうという目標が立てられており、その実現にはコンテンツを生み出した、それを産業につなげたりする人材の育成は不可欠です。

——三つ目の環境整備は、先ほどお伺いした二つの背景を踏まえた取組にどう関わってきますか。

釜井 教育や研究の基盤整備や強化、個人・企業の価値観の再構築などが人材育成を行うための土台として大変重要であると考えています。(図表5)

中でも、女性の科学技術者や経営者の育成・活躍の上でネックとなってくるのがアンコンシャス・バイアス——無意識の思い込みです。その払拭のために、保護者や教師の固定

的なキャリア観の刷新や義務教育段階からのキャリア教育の推進、女子中高生の理系進路選択支援の強化などを行っていきます。本人に、やる気と能力があればいつでも活躍できる社会を目指します。

生田 本来の人材育成は、オーダーメイドではありませんが、その人その人に最適な人材育成を提供し、キャリアはあくまで結果としてついてくるものです。アンコンシャス・バイアスなどは政策を打つだけではなかなか変わらないかもしれませんが、今回の改革では、その取組を政

図表5 高校から大学・大学院等を通じた人材育成システム改革③

「人材力」の基盤となる環境整備

- ① 固定的なキャリア観の刷新やアンコンシャスバイアスの払拭、女子中高生の理系分野への進路支援強化
- ② 次期学習指導要領を見据えたAX時代に向けた学校環境の整備
- ③ 「AI for Science」(AIと科学技術の融合)の推進と、その研究を支えるインフラ構築
- ④ 運動・スポーツを活用した健康インフラの構築



AX時代における人材力強化や経済発展につながる社会基盤の整備を行い、個人・企業における価値観の再構築等を促進する。

図表 6 人材育成の強化・中間目標値の例

2040 年の目標値	現 状
少子化傾向においても専門高校※の生徒数：現在と同水準に ※ 農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉の学科を設置する高校	生徒数：657,457 人（2025 年度）
普通科高校でいわゆる文系と理系の生徒の割合：同程度まで引き上げ	「文系」51.4%、「理系」30.8%、 「文理分けなし」17.8%（2024 年度）
大学全体に占める理工農・デジタル・保健系の定員を50%に	定員：35%（2024 年度）
高等専門学校の設置を促進：少子化傾向においても、学生数を増加	学生数：53,305 人（2024 年度）

2030 年の目標値	現 状
大学・専門学校等で学び・スキリング人口：60 万人 / 年	大 学 等：53,076 人（2023 年度） 専門学校：57,542 人（2025 年度）
博士課程入学者数・博士号取得者数：各 2 万人 / 年	入学者数：16,212 人（2025 年度） 取得者数：15,345 人（2022 年度）

出典：日本成長戦略会議人材育成分科会「高校から大学・大学院等を通した人材育成システム改革ビジョン」より作成

策の中にしっかりと位置づけ、メッセージとして発しているということです。

釜井 現在、中央教育審議会で次期の学習指導要領を検討しており、その中で、多様性の包摂を打ち出しています。

例えば特異な才能を持つ生徒さんに対して、学年段階に準拠しないような教育を行う事例もでてくるでしょう。外国にルーツを持つ生徒が語学に強かったり、不登校の子が特定の分野に秀でていたりするなどのケースも見られますが、学校がそういった生徒たちが強みを生かせる場になっていく。その結果、一人ひとりの生きがいも伸長されます。

生田 技術の発展に伴って、AI 学習など個々それぞれの習熟度に合わせた学習ができるようになってきました。個々の子供の得意な面を生かすような、きめ細かな教育が展開できるのではないかと考えています。

——この改革によって、日本の人材育成はどのように変わっていくので

しょうか。

釜井 ビジョンでは中間目標値を設定しています(図表6)。例えば、現在、普通科高校では理系が 30.8% の割合ですが、これを 2040 年までに 50% にしていく。大学についても、現在、理工農・デジタル・保健系の定員が全体の 35% ですが、これを 50% にしていく。かなり意欲的な目標ですが、これを目指していくということです。

今回の人材育成システムの改革
を自分ごとと捉えて、自分の未来への一歩につなげていく

——最後に、今回の人材育成システム改革を国民にどう受け取って欲しいかということをお聞きます。

生田 この人材育成システム改革ビジョンを政府の新たな政策として捉えるのではなく、高校生も、大学生

も、社会人も、自分ごととして捉えていただきたいと思います。「今回の改革ビジョンは自分のことを言っている」としっかり思っただき、学び続けていただくことで人生が開かれます。そして、社会全体も変わっていきます。

釜井 こうした取組はオールジャパンでやっていくということが何より大事です。人生100年時代の今、自分の能力や意思に基づいてライフコースに合わせて絶えず学習していく。それがウェルビーイング、活力ある人生につながります。今回の改革ビジョンは、その一歩であると思っています。

「人材育成システム改革ビジョン」
の詳細はこちらをチェック！

「今日の出来事」▶▶
「高校から大学・大学院等を通した
人材育成システム改革ビジョン」を
公表



「第 5 回日本成長戦略会議
人材育成分科会配布資料」▶▶



Part.1

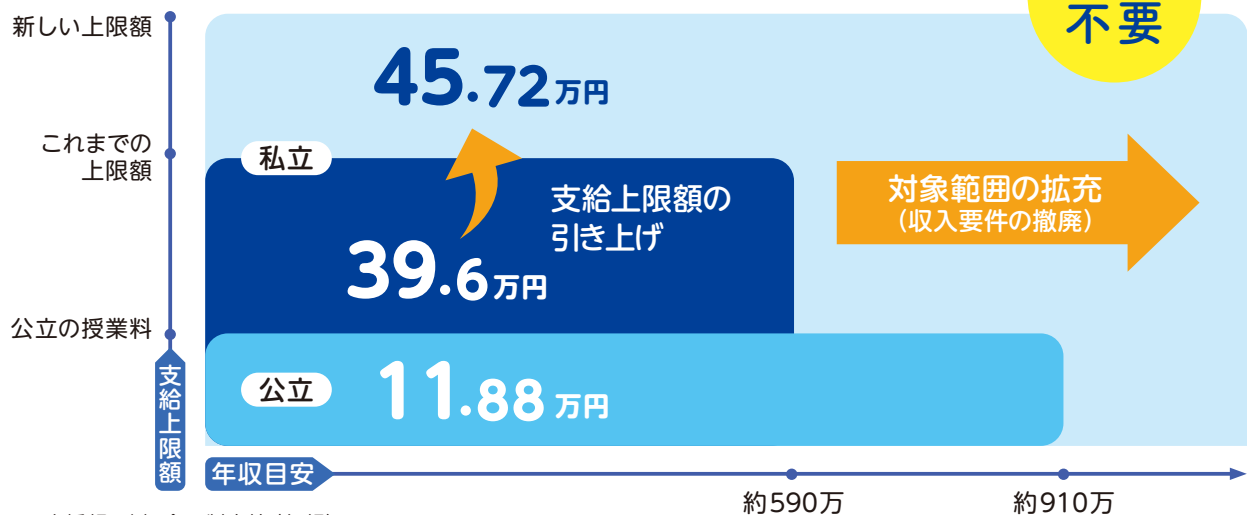
高校生等への「修学支援」が新しくなりました！

授業料を支援する「高等学校等就学支援金」とは

高等学校等の授業料支援制度の改正により、所得制限が撤廃され、より多くの方が授業料の支援を受けることができました。
また、授業料以外の教育費支援についても、対象の範囲を拡充しています。
令和8年度から新しくなった、高校生等に対する修学支援についてご紹介します。

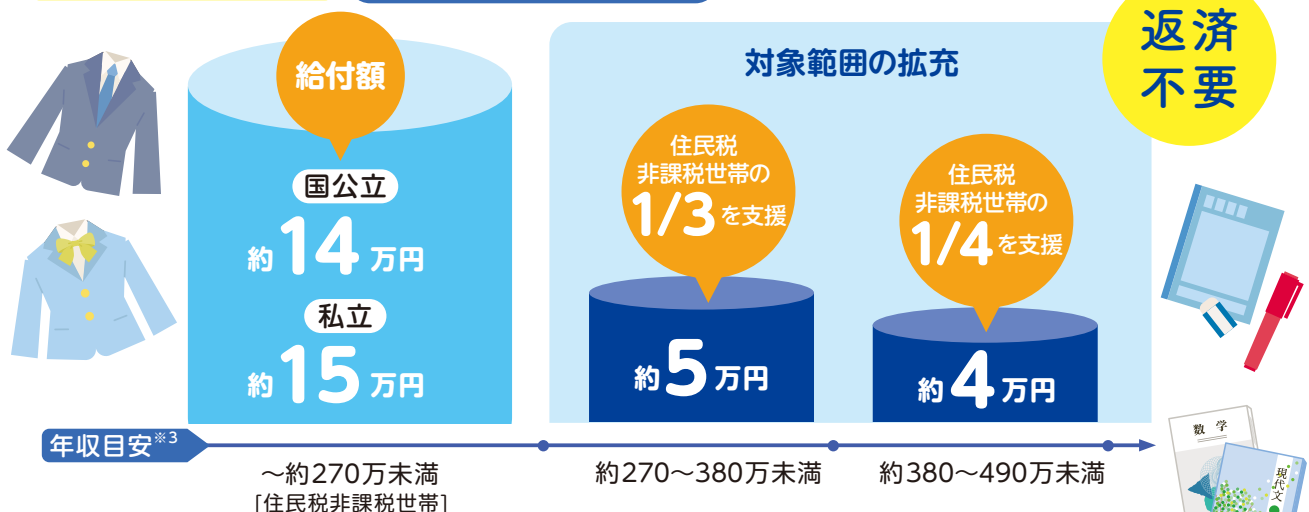
高校生等に対する修学支援

【授業料】 高等学校等就学支援金（法律補助）※1



※1 支援額の例：全日制高校（年額）

【授業料以外の教育費】 高校生等奨学給付金※2



※2 支援額の例：全日制高校（年額）

※3 年収は両親うちどちらか一方が働き、高校生1人（16歳以上）、中学生1人の4人世帯の目安

高等学校等就学支援金制度 (授業料支援)を知ろう！



文部科学省では、家庭の状況にかかわらず、意思ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、高校生等の授業料を支援する「高等学校等就学支援金」を支給しています。令和8年3月に制度改正が行われ、4月から新しい制度が始まっています。いわゆる「高校無償化」と表現されることが多いですが、的確な表現としては、授業料を支援する「高等学校等就学支援金」です。

新しい制度では、所得による制限が撤廃され、より多くの世帯の方が支援を受けられるようになりました。また、私立高校に通う生徒に対する支援についても、上限額の引き上げを行っています。

今回の制度改正は、高校教育を取り巻く背景を踏まえて、将来の日本社会を担う人材を育成するため、授業料の支援を拡充することにより、生徒の学びの選択肢を広げることを目的としています。

なお、新しい就学支援金制度の対象外となった場合であっても、令和8年3月31日以前から在籍している在校生については、経過措置により、旧制度と同じ水準で支援を受けることができます。また、令和8年4月1日以降に入学した新入生についても、同様に所得等の要件を満たせば、「高校生等・新修学支援」の事業により、旧制度と同じ水準での支援が受けられます。

新しい支援の要件・内容

対象者



高等学校等に通う日本人等の生徒

(日本国籍以外の方については、国籍・在留資格等の要件があります)

支援額



(全日制高校の場合)

公立 **11.88** 万円

私立 **45.72** 万円

(学校種により支援の上限額が異なります)

対象となる学校種

- ・高等学校(全日制・定時制・通信制)
- ・中等教育学校(後期課程)
- ・特別支援学校(高等部)
- ・高等専門学校(1～3年)
- ・専修学校高等課程
- ・専修学校一般課程及び各種学校のうち国家資格者養成課程(中学校卒業者を入所資格とするもの)を置くもの
- ・海上技術学校



所得の要件

なし



高校生等奨学給付金(授業料以外の教育費支援)について

令和8年度からは、教科書費や学用品費など、授業料以外の教育費を支援する「高校生等奨学給付金」についても、支援の対象を中所得世帯(年収約490万円程度)まで拡充しています。所得等に応じて、約4万円～約15万円の支援を受けることができます。

制度の最新・詳細情報、支給要件等は
文部科学省のWEBサイトをご確認ください。

詳しくは>>>

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

高校生等への修学支援

検索





Part.2

\\ 令和8年4月~ \\

保護者の皆様へ

学校給食費の抜本的な負担軽減がスタート!

子育て支援に取り組む自治体への支援として、保護者負担となっている小学校段階での学校給食費の抜本的な負担軽減が令和8年4月から開始されました。

※本取組の公立小学校には、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部を含みます。

Q どんな取組?

A 保護者が負担している食材費の負担を軽減します。

子育て世帯への支援を目的に、公立小学校の学校給食に必要な食材費について、国が都道府県を通じて支援する取組です。また、農林水産省など関係省庁が連携し、栄養水準の確保や地産地消など、「給食の質の向上」を推進していきます。



Q 無償になるの?

A 地方自治体によって異なります。

学校給食の食材費が基準額を上回る場合には、保護者から徴収することを可能としています。このため、地方自治体によっては、引き続き、学校給食費として一定の金額を徴収することはあります。

なお、「給食無償化」との表現が完全無償のイメージにつながることで、地方自治体の財政負担の増加を招いたり、逆に予算の制約により学校給食の質の低下を招いたりすることが懸念されることから、今回の取組の趣旨が明確になるよう、「学校給食費の抜本的な負担軽減」と表記しています。

Q 誰が対象?

A 支援先は、給食を実施する公立小学校です。

給食実施校の児童については、保護者の所得にかかわらず、一律に支援対象です。また、給食未実施校に対しては、完全給食実施に向けて必要となる施設設備等について、令和7年度補正予算において先行的に支援を実施しています。

※生活保護の教育扶助や要保護児童生徒、特別支援教育就学奨励費の対象となっている児童は現行制度の適用を優先します。

Q どのくらい負担が軽くなるの？

A 学校給食の実施状況に応じて、児童一人・
一月当たりの基準額を支援します。

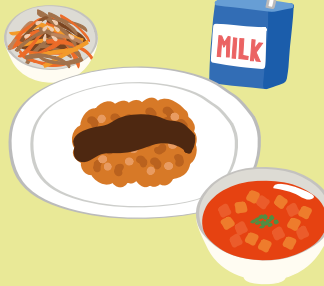
※年間では11か月分の支援となります。

完全給食



パン又は米飯等+ミルク+おかず

補食給食



ミルク+おかず

ミルク給食



ミルクのみ

小学校・ 義務教育学校 前期課程	5,200円	4,800円	1,200円
特別支援学校 小学部	6,200円	5,800円	1,200円

Q 手続きの方法は？

A 保護者の方は、手続きは不要です。

今回の取組は、個人に対して給付するものではなく、地方自治体が学校給食のための食材を購入するための経費を支援する仕組みです。そのため、保護者の皆様に行っていただく手続きは原則ありません。

※重度のアレルギーなど、学校給食を食べられない児童への支援を行う地方自治体があり、その支援を受ける場合は個別の手続きが必要となります。



支援について、もっと知りたい方は、
支援に関する特設サイト・動画を
ご覧ください。



▲特設サイト
文部科学省
公式ウェブサイト内



▲動画
文部科学省
公式YouTubeチャンネル内

※詳しい支援内容については通学先の学校を設置する市町村（都道府県立学校の場合は、その学校を設置する都道府県）から提供される情報を御確認ください。



ミラクル
現場から



文化芸術振興費補助金メディア芸術
アーカイブ推進支援事業「日本特撮アーカイブ」の取組より



日本で独自に発展した

特撮表現の文化を守り・継承する

「須賀川特撮アーカイブセンター」

“特撮”と聞くと、どの世代の人も心を踊らせます。ゴジラやウルトラマン、仮面ライダー、スーパー戦隊など数多くのキャラクターを生み出し、人々を魅了してきました。デジタル技術を活用した視覚効果が主流となる今も、ミニチュアによる撮影を中心とする日本の特撮は国内だけでなく海外でも高い評価を得ています。

今号では、そんな日本が育んできた特撮文化の継承・発展、魅力の発信に取り組む福島県須賀川市のユニークな取組を紹介します。かつての特撮映像作品に使われたミニチュアなど中間生成物や関係資料の散逸・劣化・破棄が課題となる中、特撮文化を後世に守り伝えるため、その保管・保全をはかっています。同市文化振興課特撮文化推進係の高橋侑大さんと、約2万点もの特撮関連資料を収蔵し公開している市立施設「須賀川特撮アーカイブセンター」の学芸員・大野真実さんにお話を伺いました。



高橋 侑大さん

須賀川市
文化スポーツ部
文化振興課
特撮文化推進係



大野 真実さん

須賀川
特撮アーカイブ
センター
学芸員

“特撮の神様”

円谷英二監督の生誕地

「当市は『ゴジラ』や『ウルトラマン』にも携わり“特撮の神様”と呼ばれる円谷英二監督の生誕地です。昭和の時代から市民の皆さんがウルトラマンやゴジラ関連のイベントを催してきました。円谷英二生誕百年祭(2001年)では市も企画展など記念事業を行いました」(高橋さん)

2011年3月、そんな同市を東日本大震災が襲います。最大震度6強の

揺れで1200棟を超える家屋が全壊。市庁舎も壊滅的被害を受けました。

「ウルトラヒーローたちはたびたび地球の危機を救ってきました。未曾有の被災からの復興を考えたとき、円谷英二監督やウルトラマンの力を借りることで市民の皆さんに未来への希望を持っていただけないか、と。市はウルトラマンによる地域の活力や魅力の創出を打ち出しました」(高橋さん)

折しも、円谷プロダクション^(注1)が被災地の子供たちへの支援活動を展開していました。2013年に同ブ

ロダクションの協力で、ウルトラマンの故郷「M78星雲 光の国」と姉妹都市になり、市中心部にはウルトラヒーローや怪獣の立像を設置。新市庁舎にもウルトラの父やウルトラマンの像を据え、現在、市内に18体の像があります。

さらに2019年、復興のシンボルとして誕生した市民交流センターの5階に「円谷英二ミュージアム」を整備。高さ2mの初代ゴジラのスーツ(着ぐるみ)や怪獣の模型、パネルや映像で円谷監督の生涯・功績を展示しています。

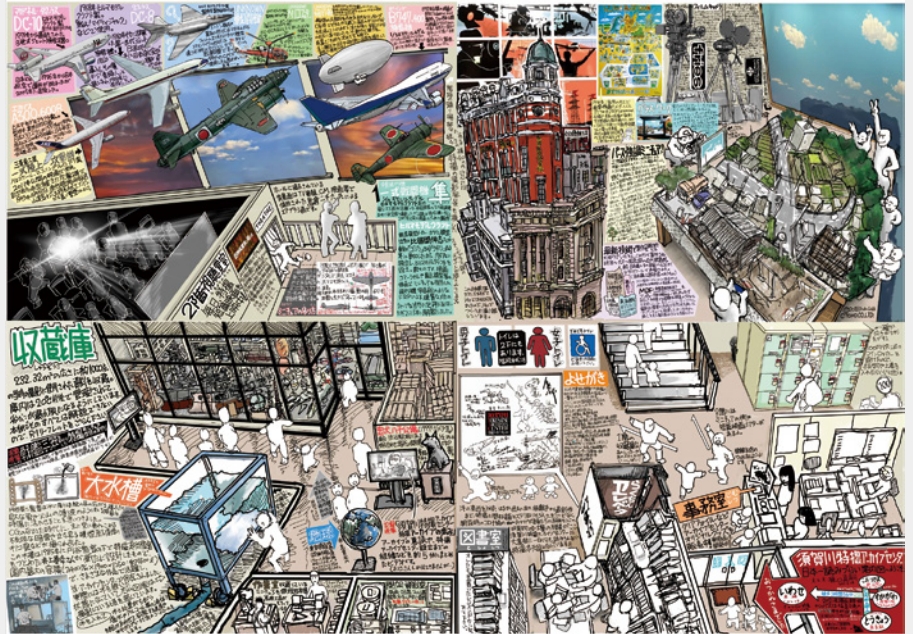


特撮資料を収集・保存する 初のアーカイブ施設を開設

「当初のウルトラマン関連の取組は地域活性化や観光の側面が強かったのですが、特撮関係者との交流を深める中、市はアーカイブ——歴史的資料の保管・保全という課題を共有するようになりました。関連資料を残してこそ日本の特撮文化の継承・発展につながります」(高橋さん)

日本の特撮は映画『ゴジラ』(1954年)で大きな転機を迎え、以後多くの特撮技術を用いた作品が生み出されました。ただ、当時の撮影用ミニチュアなどの造形物は文化的価値があまり省みられず、保管場所不足から廃棄・散逸することも少なくありませんでした。また、それら造形物には様々な素材が使われています。例えばスーツ(着ぐるみ)にはラテックス(ゴム)やウレタンが使われますが、経年劣化をまぬがれません。しかし、こうした撮影のための中間生成物には作り手の思いや創意工夫がこめられています。それらが大切に保存されることで、当時の特撮映像がどのように作られていたかがわかります。

2010年代に入ると、特撮関連資料の散逸・劣化・破棄が進む状況に強い危機感を持った特撮関係者や特撮文化に影響を受けた映像クリエイターたちが声をあげました。その一人が『新世紀エヴァンゲリオン』や『シン・ゴジラ』などで知られる映画監督の庵野秀明氏です。2012年、東京都現代美術館で特撮関連資料を集めた展覧会「館長 庵野秀明 特撮博物館 ミニチュアで見ると昭和平成



パンフレット裏面には樋口真嗣監督が描いた館内ガイドマップを掲載している

の技」を企画実施し、関連資料の保存を強く訴えました。その後、文化資産保全の危機という状況から、日本特撮に関する調査に乗りだしまし

た。その報告書(2012年度文化庁「日本特撮に関する調査報告書」)に、全体監修をした庵野監督はこんなメッセージを寄せています。

どうか、助けて下さい。

特撮、という技術体系が終わろうとしています。

日本が世界に誇るコンテンツ産業が失せようとしています。

それは世間の流れというものなので、仕方ないとも感じます。

だがしかし、その技術と魂を制作現場で続ける為に抗い、その技術と文化遺産を後世に残す為に保存したいと切に想います。

ぼくらがもらった夢を次世代にも伝え、残したいと切に考えます。

それは、個人では、極めて困難な目標であり事業です。

国でも自治体でも法人でも企業でもいいんです。どうか、僕らに創造と技術を与えてくれた特撮を、どうか助けて下さい。お願いします。

特にミニチュア等の保存に関しては可能な限り速やかに助けて下さい。

よろしくお願いします。

映画監督 庵野秀明(特撮ファン)

その思いに応えたのが須賀川市でした。2015年から特撮資料の収集・保存に乗り出し、2020年には市内の空き公共施設を利活用して「須賀

川特撮アーカイブセンター」を開設。「特撮博物館」の展示資料の多くも、ここに収蔵されました。

(注1) 1963年、円谷英二監督は円谷特技プロダクションを設立(1968年に社名変更)。『ウルトラQ』『ウルトラマン』など多数の特撮作品を生み出した。市は同プロダクションと「福島県須賀川市×M78星雲 光の国」姉妹都市提携や「[空想の力]を育むまちづくり」に関する提携協定を結んでいる。

“見せる収蔵庫”で 特撮文化のバトンを未来へ

同センターは円谷英二監督が活躍した時代から現在まで実際に使用されたミニチュアなど数多くの貴重な資料を保存するだけでなく、一部見学が可能です。また、関連図書をそろえる図書室や修復作業のための作業室、視聴覚室も備えています。

「一般的に特撮という言葉には大きく二つの概念が含まれています。一つは、現実にはありえないものをいかにカメラのファインダーに収めていくかといった撮影技術・技法です。もう一つが、いわゆる“特撮もの”といわれる、ゴジラやウルトラマン、仮面ライダーといった作品群やキャラクターです。当センターでは、両者の概念を特撮と捉えつつ、前者の技術としての特撮に関する資料の収集・保存にも力を入れているのが大きな特徴です」(大野さん)

約2万点の収蔵資料のうち、大半がミニチュアやキャラクターのデザイン画、制作図面、台本、映画制作の検討用資料などの紙資料です。また、高さ1mを超えるビルの模型をはじめ当時使われていたミニチュアや背景画、撮影機材、用具など約



センターの2階に設置されているミニチュアセット。建物は『ガメラ』シリーズや『ウルトラマン』シリーズなどでも使われたものも置かれている。街並み全体は、須賀川市のまちをイメージしているという



すかがわ特撮塾では、特撮を通して“ものづくり”のおもしろさを学びながら一本の特撮短編映画を作り上げる

収蔵品を使った映像制作の ワークショップを実施

1000点の立体資料が収蔵されています。

「当センターの主たる目的は資料の収集・保存・修復・調査研究ですが、その上で“見せる収蔵庫”を目指しています。収集して修復ないし調査研究を行った後、個々の資料を公開していく。過去にどういった技術を用いて特撮映像が作られてきたのかをモノで示し、より多くの人に見てもらうことが重要であると考えています」(大野さん)

例えば、センター2階で公開されている約3.6m×5.4mの街並みのジオラマを見ると、細部にわたる精巧な造形はもちろん、手前のものは縮尺を大きく、奥のものは縮尺を小さくするといった、奥行きを持たせる技術的工夫がよくわかります。

センターにおける資料公開では、修復も含めてATAC^(注2)が協力し、当時の資料がどういう形で、どのように使われていたかなどについての調査も行っています。

須賀川特撮アーカイブセンターのもう一つの特徴が、収蔵資料を生かしたワークショップを積極的に行っていることです。その一つが、市内の中高生を対象にした「すかがわ特撮塾」です。プロの指導のもとで1年かけて特撮短編映画を制作するという通年型ワークショップであり、その撮影ではセンター収蔵のミニチュアなども使用しています。

「特撮塾の定員は約15名で、ほぼ全員が映像制作は未経験です。終了時に感想を聞くと『映像に使われている技術などがわかって、映画の見方が変わった』という声を聞きます。また、仲間と一緒に作品を作りあげるので、『他の人と協力することの大切さがわかった』『自分が活躍できる役割があることを知った』など、学校とはまた違う、気づきや学びを提供する場になっています」(大野さん)

市内の中学校が総合学習の時間を使って、特撮の技法を使った映像制

(注2) 特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構。アニメ・特撮関係者が資料の保管や調査研究のため、2017年に設立(理事長は庵野秀明氏)。須賀川特撮アーカイブセンターの整備・運営への協力や監修など、須賀川市と二人三脚で特撮文化の継承・発展にあたっている。

(注3) 『ウルトラマンZ』などで知られる田口清隆監督が若手特撮クリエイターの作品発表の場を作る目的で主宰する自主怪獣映画コンテスト。2014年から全国各地で実施され、須賀川市では市主催で2022年より毎年開催されている。



作に取り組むにあたり、その支援をすることもあるそうです。

「その他にも、関連施設として特撮撮影にも使える『ながぬまラボ』があります。そこを利用する大学生などアマチュアの映像作家などが自主怪獣映画を作って、当市で年1回行われている全国自主怪獣映画選手権^(注3)に参加するといったサイクルも生まれつつあります」(高橋さん)

特撮文化の継承が

次代のクリエイターを創出

特撮文化を残していくという前例がない中、須賀川市は手探りで取組を進めてきました。2023年には『須賀川市特撮文化振興基本方針』を策定し、特撮文化の継承・発展に向けた取組をさらに深化させようとしています。

市民アンケートでも、特撮文化が須賀川市の特徴だと思う市民は約9

割近くいます。また、交流人口拡大の点でも、ミュージアムは年間約5万4000人、アーカイブセンターは年間約2万5000人の来館があります。年々県外の方の割合も増え、最近はインバウンドも多くなってきています。

「文化的な側面では、日本の特撮文化の継承・発展という本質的な価値はもちろん、地域の魅力向上やシビックプライドの醸成につながっていると思います。子供たちから『須賀川に生まれたから様々な体験ができて良かった』という声も聞かれま

す。中には、特撮塾に参加したいと県外から引っ越してきた家族もいます。また、特撮塾の経験をきっかけに芸術系やクリエイター系に進路を向ける子もいます」(高橋さん)

1990年代以降のCGやVFXの台頭に始まり、様々な新しい技術によって映像表現の世界は大きく変わってきています。しかし、日本の特撮には世界を驚かせた創意工夫があり、次世代のクリエイターたちがその発想力を学び、新たな映像世界を切り開いていく、そんな可能性が見えてきます。

須賀川特撮アーカイブセンター

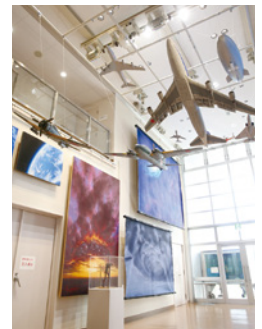
収蔵庫入り口で配布される資料リストによって、資料名、出典作品、修復・復元に関する情報がわかる。公開資料はスマホによる撮影も可能(動画は不可)

所在地 福島県須賀川市柱田字中地前22番地

入館料 無料

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 火・水曜日(国民の祝日の場合は翌平日)と年末年始



【文化庁の取組】

日本のメディア芸術文化の発展に向けて ～文化庁における支援と振興～

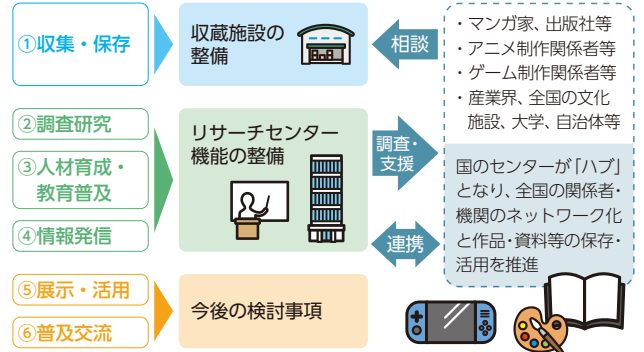
国は、マンガ、アニメ・特撮、ゲーム等の保存・活用、若手クリエイター等の人材育成、調査研究、国際発信等に関する支援を進めています。

その取組のひとつとして、分野を横断した関係機関のネットワーク構築を行い、ノウハウの共有等を推進するため文化庁のメディア芸術連携基盤等整備推進事業を実施しており、その中で「日本特撮アーカイブ」として須賀川市、森ビル㈱、ATACらが特撮に関する中間生成物の保管・保全に取り組んでいます。例を挙げると、ミニチュア類の保存に向けた修復・復元、スーツ・マスクをはじめとする劣化が避けられない造形物の3Dスキャニングなどデジタルデータ化、当時の制作現場写真や絵コンテ、スケッチなど現場資料の保存・デジタル修復などを行ってきました。

同プロジェクトには須賀川特撮アーカイブセンターも参画し、資料の提供や事業成果を一般に公開する拠点としての役割を担っています。

さらに文化庁では「メディア芸術ナショナルセンター」(仮

メディア芸術ナショナルセンター (仮称) 機能のイメージ



称) 構想が立ち上がっています。マンガの原画やアニメのセル画などの中間生成物を収集・保存して活用をはかるとともに、マンガやアニメ、特撮、ゲーム関連の人材育成や調査研究、国際発信、産官学連携のネットワーク形成を目指しています。

- 2 | ミラメク INTERVIEW
学びの変革が未来を拓く
「人材育成システム改革」
- 8 | ミラメクポイント解説 Part.1
高校生等への「修学支援」が新しくなりました！
- 10 | ミラメクポイント解説 Part.2
〈保護者の皆様へ〉
学校給食費の抜本的な負担軽減がスタート！
- 12 | ミラメク現場から
日本で独自に発展した特撮表現の文化を守り・継承する
「須賀川特撮アーカイブセンター」

読者アンケート

本誌に関するご意見・ご感想、取り上げてほしいテーマ
(施策解説、話を聞きたい人物、魅力的な地域のプロジェクト)等をお寄せください。

<https://forms.office.com/r/9DWF89Vgrv>



「ミラメク」バックナンバー

広報誌PDF版のバックナンバーもホームページからご覧いただけます。

https://www.mext.go.jp/b_menu/kouhou/index.htm



ミラメク

ミラメク - 未来の羅針盤 文部科学省 -
2026年夏号 7月1日刊行

(発行・著作)
文部科学省大臣官房政策課広報室
〒100-8959
東京都千代田区霞が関3-2-2
TEL:03-5253-4111(代表)
<https://www.mext.go.jp/>



夏号表紙

文部科学省の広報誌
『ミラメク～未来の羅針盤
文部科学省～』。
名称は、文部科学省のシン
ボルマークのモチーフである、
「未来」を指し示す羅針盤と、
英語略称MEXT（メクスト）
からとりました。

ミラメクnote版

未来の羅針盤 文部科学省の広報 note

ミラメク



文部科学省

フォローして最新情報をチェックしてください。

ミラメクはスマートフォンでも読みやすい
noteでも記事を発信しています。
PDF版の記事に加え、note版では関連記事も
随時更新中。
ミラメクnote版でしか読めない記事も掲載して
います。

<https://mext-gov.note.jp/>

